

今週、妻が浮気します

～あなたの身に同じことが起こったら・・・～

[GoAhead & Co](#)

出版社 / 著者からの内容紹介

「質問：今週妻が浮気します。今はホテルに乗り込んで何かしらの決着をつけようと思っています。しかしそれは正しい方法でしょうか？ 乗り込んでどうするのがよいのでしょうか？」
それはインターネットの匿名掲示板に寄せられた一人の夫からの悲痛な質問から始まった。ネット上のさまざまな人から寄せられる回答。最初は軽い考えの回答者たちも、質問者の真摯な姿勢に、次第に自己の深い感情や哲学、過去の傷をも振り返りながら答えていくようになる。いつしか質問者と回答者たちのレスは100を超え、回答者たちの深いメッセージは質問者の気持ちを刻一刻と変えていく。そして浮気の当日。質問者である夫はどのような行動をとったのか。そしてその後、夫婦間に生じた感情の変化とは。物語は思わぬ展開を見せ、愛情溢れる感動のクライマックスを迎える……。国内最大級のQ&Aコミュニティサイト「OKWebコミュニティ」と「教えて！goo」でともに大きな話題を呼んだ質問投稿がついに書籍化！ 多くの人が勇気づけられた大人の愛の物語を、あなたの目で確かめてください。

出典アマゾン

現在ユースケサントマリアさん主演のテレビが放送されていますね。

この話しが実話であるかどうか。。は別の問題として、証拠を押さえてホテルに乗り込みたい！と考える人は少なくありません。

ホテルに乗り込んでどうするのか？たった1人で、そのような行動をとることは正しいことなのか？さまざまな疑問があるのではないのでしょうか？

今回のレポートでは、そのような疑問に1つ1つお答えしていきたいと思いません。

1. 事前の準備で成功、不成功の全てが決まる！

こういう事例があります。まさに「今週、妻が浮気します」と同じ状況で、紀彦さんの妻は、浮気相手と温泉旅行に行くということが事前に分かっていた。

紀彦さんは、調査を依頼すべきかどうかとても迷っていました。

「既に宿泊先も判明しているんだから、自分自身でホテルへ乗り込んでしまえばいいのではないだろうか？」

「探偵に依頼をして証拠を取るということに果たして価値はあるのだろうか？」

このように迷いが後から後から湧いてきて、ギリギリまで迷ってしまったのです。

結局、自分自身でホテルに乗り込むことは仕事の都合もあって諦めざるを得ませんでした。

紀彦さんは、とても忙しい仕事だったのです。

紀彦さんは、依頼をするという事を決めたあとでも迷っていました。最大の原因は、調査に余り予算を使いたくない・・・という事だったのです。

そこで、既に判明しているホテルにチェックアウトする日だけ調査を依頼することにしました。

結果は・・・？

残念ながら、紀彦さんは証拠を得ることが出来ませんでした。

調査員のミス？！

すごく早い時間にチェックアウトしてしまった？！

いいえ、紀彦さんは残念ながら間違った情報を信じてしまっていたのです。

紀彦さんは、妻から A というホテルに女性の友人と一緒にいくと聞かされていました。

紀彦さんは、宿泊先まで嘘はつかないだろうと判断していたのです。

しかし、2名は A というホテルではなく別の B というホテルに宿泊していました。

A というホテルには、予約だけを入れていて直前に浮気相手の男性が B というホテルに予約を取り直していたのです。

確かに紀彦さんのような状況なら、妻の行動をずっと監視し、尾行をするという調査を行うことは一見無駄のように思えます。

しかし、誤った情報では結果は出ません。

事前の入手情報を過信することは危険です。

では、どうすれば良かったのでしょうか？

やはり、出発日から妻の行動を追跡していた方がよかったと思います。

2 . 最近、GPS携帯でどこに行っているか分かる！？

最近は、携帯電話に GPS の機能がついているものが増えました。
車で行動する人が調査の対象なら、トランクなどにこっそり GPS 携帯を隠しておいて位置を割り出そう。。。そして、何か動きがあったら探偵に依頼をしよう！
そう考える人も少なくありません。

あるいは、GPS の位置の画面さえプリントしておけば「決定的な証拠」となると考える人もいます。

しかし、裁判（特に弁護士への介入する裁判）では、自分では想定していないような言い訳や反撃を受けると言うことがあります。

例えば前述の例なら

「確かにホテルの近くにはいたけど、それは車で近くを通っただけだ」
「一人で時間を潰していただけだ」

こんな言い訳も考えられます。

残念ながら、こういうシチュエーションになったら、あなたに決定的な反撃の手段はありません。

GPS は位置を教えてくれても、1人だったか2人だったかまでは教えてくれないのです。

便利そうで不便な GPS。機械はしょせん機械だという事を覚えておきましょう。

3 . 自分はやっぱりホテルに乗り込みたい!

浮気の問題を話し合いで解決できるのか？それとも無理なのか？

多くの人が考え、悩みますが誰にも正しい答えは出せません。

そうすると、「ただ事実が知りたい！」

そういう気分になるものです。

それは、探偵と言う職業の私だって同じでしょう。

同じ立場に立てば、きっと同じことをします。

ただ、あなたと私が決定的に違うのは、私はそれを職業としているということです。

私は少なくとも、あなたよりも「慣れて」います。

ですから、私のような探偵をあなたが上手に使いこなすことを望むのです。

誰でも「真実を知りたい！」という欲求があります。
たとえ、その真実があなたを不幸にすると分かっている人も、それを知りたいものなのです。
ですから、私はあなたを引きとめよう・・・そんな気になりません。

ただ、上手にやりましょう！
そう言うだけです。
ホテルに乗り込むことを決意したなら、次のことに気をつけてください。

目を見たこと、耳で聞いたこと全て証拠です。感情的になっても構いませんが、証拠を保全するという大切なことだけは忘れずやりましょう。それは、ごく小さなヴォイスレコーダーを準備しておくだけでも構わないのです。ポケットに入れたレコーダーのスイッチがONになっている事を確認できれば、あとはロックするだけです。

どんなに腹がたついても、暴力を使うことはいけません。あなたは、真実を知るために、そこに行くのです。ぶん殴るためではありません。
お金の話をすることは合法的な行為です。「自分から慰謝料をください」と言うのを恐喝で訴えられると誤解している人がいます。例えば、相手が素っ裸で衣服を与えずに「慰謝料を払え」といったら恐喝になるかもしれません。そこは、大人になって行動してください。

友達を連れて行かない！友達は、時としてあなたを不利な立場に陥れてしまう諸刃の剣です。あなたの味方をし過ぎて「言いすぎたり」時には「実力行使」したりしてしまいます。そして、その友達を連れて行った責任をあなたが負う事になります。

あなたの話し合いが決裂したとしましょう。それでも、あなたは相手の住所や氏名を公表したり、インターネットで曝すというような行動をとってはいけません。あなたの行くべき場所は、パソコンの前でなく裁判所です。

4 . ホテルに乗り込んでから起きること

ホテルに乗り込んだ、とりあえず言いたいことは言った！
そこから先に何があるのか？

あなたは、気にならないでしょうか？

ホテルで「慰謝料の支払い」「離婚」「子供がいるときの養育権」「謝罪」「両親

への謝罪」など全ての問題が解決するわけではありません。
むしろ乗り込んだホテルから出て自宅に戻ってからが本当の闘いの始まりだとも言えます。

あなたは、きっとそんな場面になっても「やり直す余地は無いのだろうか？」
と考えたりもするでしょう。
被害者であるはずの自分がどうしてそんなことを考えてしまうのか？あなた自身のことが分からなくなるかもしれません。

それでも一旦押し開いた扉という物は、前にしか進めないように出来ているものなのです。
あなたは、その話を前に進めざるを得ません。
そんなとき、あなたの唯一の味方は、「証拠」です。

両親や親友も大事です。
しかし、あなたの戦いは残念ながら、「たった1人の戦い」なのです。
応援をしてもらうことは出来ても参戦してもらうことは出来ません。

今すぐ、ホテルに乗り込んだ後でも、あなたが最後まで戦い抜くための証拠を用意しましょう。

[株式会社プライベートアイ](#)

2007.2.6 (C)